



ふくちやまし

議会だより

No.28

平成11年8月1日
発行 福知山市議会

編集
福知山市議会だより編集委員会
福知山市字内記13の1
☎0773(22)6111



▲ドライバーの心を和ませる修斉地区公民館の花いっぱい運動（9号線 新庄）

6月定例市議会の概要

平成11年6月定例市議会は6月7日に開会。28日までの22日間にわたって開かれた。この議会では平成11年度一般会計補正予算など18議案を審議。いずれも原案どおり可決した。また議会推薦の農業委員5人の推薦を決定した。
※8ページに7月臨時市議会の概要を掲載

◆補正予算

一般会計で5、057万9千円の減額補正で補正後の総額を277億5、742万1千円とした。

主なものは

- 介護保険制度施行前要介護認定審査経費 1、387万円
- 京都府住宅新築資金等貸付事業管理組合加入に伴う経費等 1、788万円

- 同組合加入による公債費元利償還金の減額 9、376万円

◆条例

介護認定審査会委員の定数等を定める条例の新設ほか、消防

団員の退職報償金の改定など

◆人事議案

人権擁護委員に林田 紘氏（東岡・59歳・再任）、上山英子氏（向野・63歳・再任）、秦正音氏（下猪崎・55歳・再任）の推薦に同意した。

◆農業委員

有 幸男氏（喜多・64歳）田中泰治氏（戸田・67歳）向山仁美氏（額塚・61歳）杉山澄子氏（野間仁田・65歳）高日音彦氏（三俣・60歳）。

一般質問

(6月定例会)

福政会

北近畿中核10万都市建設の展望は

問 中核10万都市建設については産業、道路をはじめとして広い分野の前進が必要だが。

答 10万都市を標榜し、道路・大等学等あらゆる面からの人口増を考えている。北部4市の中でも本市だけが人口増の道を歩んでおり、市民の御協力のためものだ。

問 中核都市へは高規格道路のアクセス化をはじめ、道路網整備は欠かせない。国道429号や府道談・夜久野線は市の西の玄関として特に新庄の国道9号接続部の交通渋滞の解消が必要だが。

答 429号榎ノ木トンネルを抜けば播但・柏原方面との連携、経済圏が開ける。談・夜久

野線ゆずりトンネルが着工開通すれば夜久野圏も同じだ。国道9号との接続部は先般も建設省にお願いしたが、駅南開発の関係で今のところ困難だが実現へ努力する。



▲渋滞する9号新庄交差点

豊富用水の防災体制・農業問題

問 豊富用水の防災体制はどうなっているか。避難道路が不十分だ。奥榎原フカサ谷からJA上豊富店間の道路開発は上豊富地域の利便と避難路として重要だが。

答 豊富用水にはテレメーターを設置している。堤体の定期検査を行い、危険箇所を見つけたらすぐ修繕している。今後は遠隔監視システムを設置したい。道路は財政的に手がまわらない。

問 認定農業者の年令制限を70歳まで引き上げる考えは。

答 農業を取り巻く現状は厳しく、農業者も高齢化している。府等と協議し前向きに考えたい。

問 鳥獣被害対策について鳥獣保護法の改正はどうか。

答 一部緩和している。予算措置も重視している。

介護保険制度について

問 平成12年4月から実施を控え、市民の関心も日増しに高まりつつあるこの制度は、あくまでも高齢化社会の到来を踏まえた福祉施策の範疇の中で議論されるべきだが、①福祉施策の中で、介護に要していた措置費用はどの程度のものか。②本市における介護保険の対象者は何人程度と予測しているのか。

答 本市としても介護保険制度を「老人福祉計画の一環」と捉えていることには変わりはない。①現行の福祉施策の中で実際に介護に要していた措置費用は10億9千万円である。②制度施行後の要介護者数は約1,500人程度と予測している。

度と予測している。

「コンピュータ教育について」

問 現在、各小・中学校にコンピュータ環境が整備されつつあるが、①本市における今後の設置予定、②利用状況、③指導員の研修、④インターネットの導入計画はどのようになっているか。



▲成仁小学校でのコンピュータ授業の様子

答 ①平成11年度は省部・庵設置予定で、平成12年度までに全小・中学校の設置を完了したい。中学校の既設置コンピュータは老朽化してきているので、順次新しいものに取り替えていく予定、②利用状況は、おおむね2日に1時間程度、③指導員研修は、初中・上級にわけて京都府の情報教育センターで行っている。④平成13年～14年にかけて各小・中学校にインターネット環境を整備し、各学校間で情報交換ができるように計画中である。

新政会

地域振興券の経済効果は

問 地域振興券交付から2カ月が経過したが、交付状況、経済効果は。

答 2億1、500万円が消費され、一定の成果はあった。市内商店街が一体となり「親交券」の企画に取り組み積極的な動きが出てきており、この取り組みを育てたい。5月26日現在、15歳以下が97・38%、65歳以上、各種年金受給者のうちの対象者81・79%で合わせて91・57%となっている。

新たな大型店進出について

問 市の西の入口にジャスコ、東に新たな大型店ができた場合市街地商店街への影響と交通対策は。

答 東部問題は現在京都府が書類を受けており、市へはその後話が来る。様子を見守りたい。市街地の発展、顧客拡大が大切だ。

入学・卒業式について

問 小学校の入学式、卒業式に教育委員会からの出席がないのはなぜか。人生の中で最も希望にあふれた式典にぜひ出席を。

答 よく検討したい

ゴミ集積台の補助について

問 ゴミ袋の指定にあわせて各自治会で購入しているゴミ集積台に補助の考えは。

答 現在、その考えはない。

文化芸術会館について

問 文化芸術会館には市民が熱い期待を寄せているが。

答 土地に20億はかかる。21世紀をめどに頑張らなければとも思っている。

かすみ堤について

問 竹田川・土師川合流地点のかすみ堤の解決を。



▲竹田川・土師川合流地点かすみ堤

答 下流域の問題もあり、由良川改修が完成してから。

環境対策について

問 不燃物の回収を週1回にの市民の声は大きい。具体化へのスケジュールと減量化策は。

答 週1回の回収は以前から十分に聞いているので、その実現の方向に努力しなければならぬ。収集の車両増、コースの変更など課題も多いができるだけ早期に踏み切りたい。販売業者も不燃物に包み販売しているので、これも考え、頂くものは頂く感じがないでもない。

問 土師旧ロイヤルホテル敷地内に放置されている廃棄物の早期完全撤去と敷地・建物の管理の徹底をはかる必要があるが見解は。

答 重油と軽油を混ぜた匂いの酸性の強い物質であるようだ。現在はシートをかぶせて処置をしているが、今後は京都府と連携し、住民に不安を与えないように運び出すより仕方がない。管理については、住民の心配もあるが市が手をつけるわけにもいかない。



▲旧ロイヤルホテル敷地内の廃棄物

内水処理対策について

問 土師地区は区画整理後20数年が経過して、周辺林野の開発など市街化が進み、大雨の際、水路が各所で氾濫するが対応策は。

答 取水ゲートの適切な操作をして頂きご苦労と思うが、現状どおり監視して頂きたい。直ちという方向はとれない。

広域農道のアクセス計画は

問 中丹広域農道は交通量が多いが、平行する府道を結ぶ連絡道はその機能が不十分である。アクセス計画はどうか。

答 府道福知山綾部線とのアクセスは、前田岩間線の延長問題となるが、山陰本線をまたぐ大工事になり、考えることが困難。

自民クラブ

コンピュータ2000年問題

問 2000年になるとコンピュータが誤作動する恐れがあると報道されている。点検や管理計画など具体的な取り組みをされているのか。

答 昨年度は420万円、今年度は1、161万円を予算化し、対策を講じている。個々の端末は点検し、対策本部を設置して作業を進めている。絶対に大丈夫なところまでもつていきたい。



▲誤作動対策済の市役所内端末機

中山間地の21世紀地域づくり計画の支援は

問 三岳では21世紀地域づくり事業で豊かな地域とするため、話題づくりやグループ活動などを通じて活力のある里づくり計画を行ってきた。多くの課題もあるが、豊かな自然・歴史を大切にしながら積極的に時代に対応しながら都市部の人々の期待と指向に応え、交流の中から新しい活力を求める地域を考えてみた。行政の支援は。



▲完成した三岳高齢者活動施設

答 国道426号の改修で、これまでと交通形態が変わり、これを一つのテコに頑張っていた。今やっていただいているのは農林漁業特別対策事業で、加工販売施設を建設し、便所を工

事中だ。単に農業というより、皆さんが力を合わせて取り組んでいただくことがたく、良い例になるのではないかと思っています。

認定農業者の年齢制限

問 認定農業者の年齢制限が65歳となっているが、1人でも多くの仲間と頑張ることが地域の活力につながる。いま少しの最高齢アップの考えは。

答 現在は65歳が年齢限度となっているが、後継者も少ないこともあり65歳以上でも意欲のある方については検討をしたい。

空き教室の有効利用活用

問 児童生徒の減少に伴い、公立の小・中学校で利用されていない空き教室が、全国で一割近くあると発表された。本市も特に北部は空き教室があり、十分な活用がされていない。地域的な利用の考えは。

答 管理面などの課題もある。地元で利用計画があるなら、それぞれの学校の状況を踏まえて検討させていただく。

地域振興券交付の評価は

問 地域振興券が交付されて2カ月になるが、本市の中小企業・商店の評価や問題点などは。

答 交付率は91・57%だ。特に問題は無いと思う。中小企業には大きな励みにもなり、効果は大きかった。

府のごみ処理広域化計画に対する本市の考えは

問 平成30年度をめどに府内にある焼却施設を現在の25施設から13・15施設に再編し、100t未満炉は原則として閉鎖または建て替える。我が中丹地域も多くの課題があるが1施設とするとの発表があった。これに対する市の考えは。

答 本市は現在40億円を投資して50t炉2基を建設中で、ダイオキシン対策も国基準の10分の1という時代先取り型の誇り得る施設だ。府の計画は20年先のことだが、課題も多くあり十分に協議しながら見守りたい。



日本共産市会議員団

安心して介護できるように

問 介護保険のサービスを受けようとする、認定が必要だが、現在サービスを受けている人で、認定もれになる人はどの程度なのか。市長は、現行の福祉水準を後退させないと約束していたが、介護保険だけでなく、他の福祉サービスで対応すべきでは。

答 モデル事業の対象者103人のうち、10人が「自立」と認定された。福祉サービスは、老人保健福祉計画を見直し、すすめる。

問 特別養護老人ホームの待機者が多く、福寿園を特別養護老人ホームとして建て替えるべきだが、市長の考えは。

答 公立では無理。市立民営はありうる。



ゴミ問題の解決・ダイオキシン対策は、市民とともに

問 指定ゴミ袋のアンケートの結果も出ていないうちに、ゴミ収集の有料化を表明されたが、慎重な対応が必要ではないか。また市民の要望が強い不燃物週1回の回収はいつからか。

答 ゴミ端会議でも有料化の意見があった。新しい焼却炉がスタートする機会でないとなしいので来年4月から有料化を行う。不燃物の週1回の回収は、できるだけ早くしたい。

問 大型公共事業・商業振興・まちづくりについて

答 全国的に、大型公共事業が破綻し、住民サービスにシワ寄せがきている。本市では総額700億円におよぶ駅周辺の開発事業で、地元業者への発注は。また、駅舎の整備費用はどうなっているのか。

問 地元業者には、採石や鉄筋、生コンなど発注している。

答 駅舎の整備は、具体的な規模がまだ決まっていない。

問 大型店の出店計画が明らかになった。これ以上郊外に商業が集積すると、駅周辺の商業体系が破壊され、何のための駅周辺開発かわからなくなる。どのように考えているのか。

答 既成市街地を大切に考えていきたい。

通学路の安全確保を

問 国道9号線沿いの通学路については、大変危険で、早急な対応が求められている。通学路での交通安全対策の要望にはどれくらいこたえられているのか。

答 通学路の改善要望は、32件あり、その内22件に対応している。



▲早急な対応が求められる危険な通学路

障害者の温水プールの利用は

問 障害者計画の中にスポーツの場の保障が盛り込まれているが、障害者のみなさんが、温水プールの専用コースや指導員の配置を要望されている。どのように対処されるのか。

答 温水プールを利用されている関係者のみなさんと、具体的に協議をしていきたい。

農業振興・鳥獣害対策

問 新農業基本法では、食料自給率の数値目標も明示されず、将来への展望も見えない。しかも、鳥獣害被害も増加し大変。せめて、電柵や金網の補助金を早めてほしいが見解は。

答 補助金支給は、事前調整しやすきやかに実施できるよう努力したい。

公明党議員団

地域振興券交付状況について

問 地域振興券を高齢者らの約2割の人がまだ受け取っていない。他の自治体より交付率が悪いのはなぜか。その具体的な対応策は。

答 広報が足りないので、商工会議所などと連携しながら周知徹底をはかっていきたい。交付率が悪いのは申請主義のため。



▲振興券をアピールする広小路商店街

変質者の出没について

問 雀部校区内において、変質者が子どもたちの下校時に

出没している。学校、自治会、子供会で取り組みをしているが、市内の現状と予防対策は。

答 例年春になると各地で変質者が出るが、今年は雀部学区を中心に数件発生しており、その都度警察へは連絡し、保護者へも注意文書を出して呼びかけている。

南天田の府・市営住宅の空き家について

問 南天田の府・市営住宅にかなりの空き家がある。なぜ空き家のままにしておくのか。

答 築後40年経過しており、修繕に相当の経費が必要であり、このまま置かしてもらいたい。入居を希望される方には新しい所へ入っていただく方が良いのではと考えている。

公金の支払方法について

問 軽自動車税、市民税などが郵便局で支払いできず住民は不便を感じている。早急な対応を。

答 公金の収納は指定金融機関でお願いしている。郵便局は手数料に民間と格差があり、大

変な財政負担になる。振替日数も要し、事務効率化に支障をきたす。手数料引き下げを全国収入役会から郵政省・自治省へ要望を出している。

福知山市地域防災計画について

問 阪神大震災では昭和46年以前に建物の被害が大きかったが、地震発生時の避難所となる公共施設でその該当数と耐震強度の調査、補強対策は。また、急傾斜地の土砂災害に対する補強対策は。

答 96カ所の避難所内、該当する建物は14カ所ある。現在耐震診断に努めており補強及び改修を計画的に行っていく。急傾斜地は現在6カ所以外の指定は無いが今後において危険な箇所については国・府に対して要望をしていく。

有害鳥獣の駆除について

問 猟友会会員の高齢化が進んできているが、銃器による事故が社会的にも問題になる。後継者を育てるために奨励金の考えは。

答 事故を起こしてはならない。奨励金は今後の課題にしたい。



▲猟友会の駆除活動

旧市街地の活性化について

問 旧市街地の活性化が検討されているなかで、江戸時代から続いた歴史ある建物、施設、町並みの保存についての方策や補助金の検討はされているのか。また、主要道路に愛称をつけるための予算として、20万円が計上してあるが現在の状況は。

答 昨年度に「オープンミュージアム」(市街地全体を一つの博物館ととらえる)構想の基礎調査をしており、今年度は市民と一緒に考えて、意欲を高め共に進めていきたい。主要道路の愛称は、7路線程度を予定しており、今後市民にお願いして親しみのある名称を決めて定着させていきたい。



市民クラブ

環境問題について

問

①地球環境の課題が数多くある中で、我々は安全で快適な市民生活を確保する責任がある。市民の関心を高めるための大気汚染調査の実施結果は。②京都府はフロンガス回収処理連絡協議会を発足させ、その処理をしようとしているが本市の考えは。③ゴミ収集の有料化の時期は。④独禁法違反の談合業者に対してのペナルティーについて効果がないが、どのように考えているのか。

答

①環境への関心を高めるため、道路・住宅等213箇所で簡易測定を実施し、濃度マップを作成した。②カーエアコンのフロンガス、代替フロンの回収については一地方自治体では処理は難しい。③市民の皆さんの理解をいただいて、新焼却炉稼働の4月から実施をしたい。④何カ月か指名停止することで社会的制裁を受けたことになる。

地域防災計画について

問

阪神大震災を教訓に「新防災計画」が完成したが、今後の取り組みは。

答

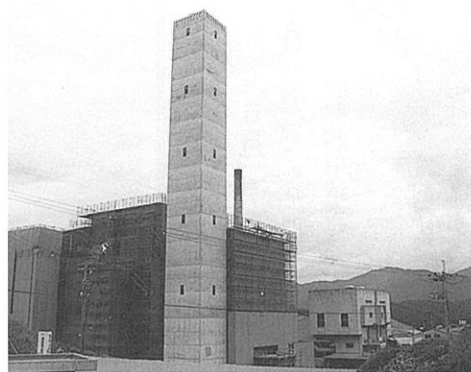
啓発は各自治会で座談会等を行い意識の向上に努めた。実施マニュアルの作成は緊急課題で、各課ごとに進め、関係機関とも早急に話を進めたい。災害ボランティアの参加については、社会福祉協議会に申し込まれた。

問

時代にあった消防団をめざすための意識調査の評価と課題は。

答

全体的には消防団の立場や地域での使命を考えるうえ



▲建設が進む新焼却炉（右側 現焼却炉）

で重要なものであった。今後、総合的、計画的に進めるために役立つものである。課題については、団員の確保や地域住民への理解、訓練内容の見直しなどがある。女性消防団員の活動の場や今後の方向性については内部検討委員会を設立して進め、団長を中心とする自主的な取り組みとしたい。

チャイルドシート着用への対応は

問

平成12年4月から義務付けのチャイルドシート着用への対応は。

答

本市の6歳までの人数は4、503人で、行政支援は考えていない。



▲かわいい命を守るチャイルドシート

介護保険法のスタートにあたって

問

介護保険法の施行を目前にし市民の不安感の解消にむけ情報公開をすべきだが、今後のスケジュールは。

答

7月には認定審査会を設置し、9月まで研修、10月には要介護認定の受け付け、12年1月には65歳以上の方に保険料の通知をする予定。サービスの供給体制はだいたい充足している。

ゴミ不法投棄について

問

堀、日吉ヶ丘のゴミ不法投棄についての対応は。

答

ゴミの回収は自治会と連絡をとり、7月18日を予定している。行政として人的バックアップを考えている。今後の対策として警察や保健所によるパトロールを行ってもらい、市も巡視を行う。

7月臨時議会

豪雨災害 緊急対策予算を審議

— 3億3千万円を補正 —

6月末の梅雨前線による集中豪雨は、土石流やがけ崩れ、住宅の床上・下浸水、田畑の冠水、農地や道路の崩壊など市内のあちこちに大きな爪あとを残した。この被害に対する応急の処置や、復旧事業のための災害査定に必要な測量・設計の経費を審議するため、7月21日・22日の2日間にわたって臨時市議会が開催された。

この臨時会ではこれらの経費として一般会計で3億3、113万7千円の補正予算が提案され審議の結果、原案どおり可決した。

主なものは

◎道路・河川災害の応急措置費

測量設計138件、応急措置177件、市道三ツ石線のボーリングなど
1億9、811万円

◎農地農業用施設災害応急措置費

測量設計227件、土砂除去等応急復旧170件
8、800万円

◎都市計画施設災害の応急措置費

福知山城西側法面、三段池公園法面の土除去など
2、672万円

◎小規模土砂等の除去経費等

800万円

◎林地・林道災害の測量設計費

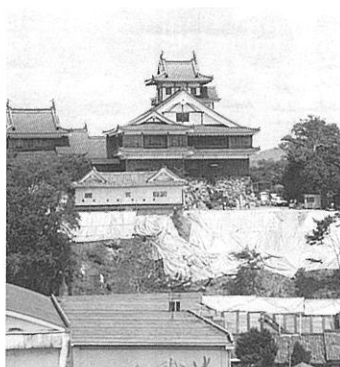
38件
1、000万円

◎床上、下浸水に対する消毒経費

9万円

今回の補正により一般会計の総額は

は280億8、855万8千円となった



▲早期復旧が望まれる福知山城

議会一日誌

《6月》

1日 議会だより編集委員会

北部四市議会連絡協議会

(福知山)

4日 施策研究討議会

7日 定例会開会(議案説明)

15日	本会議(一般質問)、各派幹事会、議会運営委員会
16日	本会議(一般質問)
17日	本会議(一般質問)、各派幹事会、全議員協議会
18日	各常任委員会(議案審査)
23日	全国議長会定期総会
25日	議会運営委員会
28日	本会議(各委員長審査報告、採決)、全議員協議会、議会だより編集委員会
30日	自民クラブ視察研修
《7月》	
3日	各派幹事会、全議員協議会
9日	議会だより編集委員会
13日	全議員協議会、各派幹事会
14日	近畿議長会理事会(和歌山)、議会だより編集委員会
15日	全国議長会基地協議会理事会(東京)、神奈川県平塚市
16日	議会視察来市
16日	議会運営委員会、秋田県能代市議会視察来市
19日	由良川改修促進特別委員会
21日	臨時市議会開会(議案説明、質疑、各常任委員会)
22日	臨時市議会本会議(委員長報告、採決)、議会だより編集委員会
26日	由良川改修促進特別委員会要望(京都府、近畿地建)

全国市議会議長会 表彰

前市議会議員松原忠一氏が、永年にわたる地方自治の伸展に尽くした功績により、去る6月23日に開催された全国市議会議長会定期総会において議員勤続40年以上特別表彰を受けられた。

編集後記

早いもので、4月の福知山市議会議員選挙から3ヵ月が過ぎました。

5月・7月の臨時議会・6月の定例会議を終え、新人8人の各議員も先輩議員の方々と共に、張り切って議会活動に取り組んでいます。

この「議会だより」についても、編集委員総出で、知恵を出し合い、次号からの新企画も検討中です。市民の皆様にも、少しでも分かりやすい「議会だより」にしていこうと思っていますのでご期待下さい。